

教科・学科	外国語	科 目	コミュニケーション英語 I	単位数	2	学年	2
使用教科書	Revised ENGLISH NOW English Communication I	発行者の番号・略称	9 開隆堂	教科書の番号	コ I 331		
指導者名		副教材等					

1 学習の到達目標

- 英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身につける。
- 英語を通じて、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を身につける。

2 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのかを含む)

単元・項目名		学習のねらいと学習活動(指導内容)
1 学 期	・ <i>Kawaii</i>	○「カワイイ」という日本語が海外で広く浸透していることを知り、日本文化についての様々な見方を理解する。比較級・最上級を用いて身の回りのものを比較する。
	・ <i>Sempai and Kohai</i>	○日本語の「先輩」にあたる表現が英語にもあるのかを確認する。文化により発音や表現方法が違うことを理解する。SVOOとSVOCの違いに触れる。
	・ <i>Mago-no-Mise</i>	○レストラン運営という三重県の高校で行われている課外活動について知り、そこに携わる高校生の様子を通して、地域に与える影響などについて理解する。能動態と受動態の違いに留意する。
2 学 期	・ <i>Marathon of Hope</i>	○病気で片足を失ったカナダ人青年の命をかけた挑戦を知り、それをきっかけに、その後どのようなことが世界に広まったかを理解する。関係代名詞について理解を深め、その使い分けをできるようにする。
	・ <i>Mottainai</i>	○ケニアの元環境副大臣ワンガリ・マータイ氏によって日本語の「もったいない」ということばは世界に広まった。なぜ、どのようにしてこのことばが広まっていったかを理解する。関係副詞について理解する。
3 学 期	・ <i>Directions</i>	○誰かに道を尋ねられたり、道を尋ねたりする場面を想定し、そういった場合に必要になる表現を身につけ、相手の説明を理解して目的地にたどり着くこと、あるいは、相手を正しく案内することができるようになる。

※年間指導計画は予定であり、変更する場合があります。